

岡山済生会総合病院倫理審査委員会 会議の記録の概要（2023年4月分）
（臨床研究関連のみ）

開催日時	2023年4月13日（木） 16時30分～17時15分
開催場所	岡山済生会総合病院 管理棟4階 第3・4会議室
出席委員名	那須 淳一郎、田中 弘之、桑木 健志、則武 有美、千田 茂樹、南石 良子、高橋 由紀恵、鋼 雅美、 渡辺 侑里子、南本 一志、山田 宗志

1. 臨床研究について

研究課題名	当院責任者	区分	内容及び結果
遷延性意識障害患者に対する白湯先行注入法の有効性・安全性の後方視的検討	看護部・看護師 横山知幸	単施設研究	臨床研究の実施に関して迅速審査を行い、承認となったことを報告した 結果一了承
エテルカルセチド投与患者における有害事象の後方視的検討	薬剤部・薬剤師 横田健司	単施設研究	臨床研究の実施に関して迅速審査を行い、承認となったことを報告した 結果一了承
「C型肝炎患者に対する経口抗ウイルス療法後 HCV-RNA 持続陰性化症例における肝発癌と血清 free-Apoptosis inhibitor of macrophage の関連」—全国済生会肝臓研究グループ多施設共同研究—	内科・医師 池田房雄	多施設共同研究 (他院主管)	臨床研究の実施に関して迅速審査を行い、承認となったことを報告した 結果一了承
Intermediate stage 肝細胞がんに対する局所凝固療法の有用性の検討	内科・医師 池田房雄	多施設共同研究 (他院主管)	臨床研究の内容変更に関して迅速審査を行い、承認となったことを報告した 結果一了承
肝切除クリニカルパスのバリエーション分析と修正の検討	看護部・看護師 高尾海青	単施設研究	臨床研究の実施に関して迅速審査を行い、承認となったことを報告した 結果一了承

進行・再発卵巣癌における PARP 阻害剤維持療法の安全性および有効性の検討	産婦人科・医師 春間朋子	多施設共同研究 (他院主管)	中央にてすでに承認済みの臨床研究であるため、 臨床研究の実施に関して迅速審査を行い、実施許可を得た 結果一了承
瘻液漏に対する治療方法の検討	外科・医師 梶岡裕紀	単施設研究	臨床研究の終了報告を行った 結果一了承
切除不能肝細胞癌に対する肝動注化学療法と全身化学療法併用(アテゾリズマブ・ベバシズマブ)による併用療法の安全性と有効性の検討	内科・医師 池田房雄	多施設共同研究 (他院主管)	特定臨床研究の内容変更について、管理者（院長）へと報告した 結果一了承
ロモソズマブ投与患者における有効性と安全性の検討：症例集積研究	薬剤部・薬剤師 小武和正	単施設研究	臨床研究の終了報告を行った 結果一了承
蛋白質分解酵素阻害剤による血管障害の危険因子の同定	薬剤部・薬剤師 小武和正	単施設研究	臨床研究の終了報告を行った 結果一了承
B型慢性肝疾患における核酸アナログによる発癌抑制効果に関する検討	内科・医師 池田房雄	多施設共同研究 (他院主管)	臨床研究の内容変更に関して迅速審査を行い、承認となったことを報告した 結果一了承
腹腔鏡下大腸切除における体腔内吻合症例の検討	外科・医師 工藤泰崇	単施設研究	臨床研究の実施に関して迅速審査を行い、承認となったことを報告した 結果一了承
慢性腎臓病患者の腎アウトカムに対する酢酸亜鉛水和物製剤のランダム化多施設共同研究(ZAK-CKD study)	内科・医師 丸山啓輔	多施設共同研究 (他院主管)	特定臨床研究の内容変更について、管理者（院長）へと報告した 結果一了承
医療の質と経済性に関する実態調査	診療情報管理室 室長 荒木美佳	多施設共同研究 (他院主管)	臨床研究の内容変更に関して迅速審査を行い、承認となったことを報告した 結果一了承

がん診療均てん化のための臨床情報データベース構築と活用に関する研究	診療情報管理室 室長 荒木美佳	多施設共同研究 (他院主管)	臨床研究の内容変更に関して迅速審査を行い、承認となったことを報告した 結果一了承
一般社団法人 National Clinical Database (NCD)における症例登録事業	外科・医師 元木崇之	多施設共同研究 (他院主管)	臨床研究の内容変更に関して迅速審査を行い、承認となったことを報告した 結果一了承
特発性肺線維症急性増悪における免疫グロブリン療法の有効性の検討	内科・医師 川井治之	多施設共同研究 (他院主管)	臨床研究の内容変更に関して迅速審査を行い、承認となったことを報告した 結果一了承
10mm 未満膵嚢胞性病変の多施設前向き研究すべての膵嚢胞性病変は積極的な管理を必要とするのか？	内科・医師 藤井雅邦	多施設共同研究 (他院主管)	臨床研究の内容変更に関して迅速審査を行い、承認となったことを報告した 結果一了承
1型糖尿病におけるフラッシュグルコースモニタリングが低血糖も含む血糖コントロールと QOL 改善に及ぼす効果の研究	内科・医師 利根淳仁	多施設共同研究 (他院主管)	臨床研究の終了報告を行った 結果一了承